

「新築」と「リノベーション」どちらがお得？

大規模リフォームの事を「リノベーション」と呼ぶようになりました。老朽化や家族構成の変化の際、「新築」か「リノベーション」にするか選択肢が別れます。それぞれのメリット・デメリットをふまえ現状の環境や将来の生活を踏まえて最終的に判断する事が大事かと思います。



	メリット	デメリット
新 築	・<u>間取りを自由に設計</u>できる ・<u>基礎や構造部など全てが新しく</u>なる ・<u>耐震性や断熱性など最新基準</u>で建築	・<u>リフォームより割高</u>(建替えの場合は+解体費用) ・<u>仮住まいや引越し</u>が必要になる ・<u>法的にクリア</u>しなければならない事もある
リノベーション	・<u>新築よりトータル費用が割安</u> ・<u>予算に応じた工事の内容</u>を選択できる ・<u>愛着のある建物を活かす事</u>ができる	・<u>間取りの大きな変更</u>が難しい ・<u>建物状況により耐震性や断熱性を高める費用</u>が発生する場合がある

新 築

外観も間取りも**自由設計**。
お客様のご要望をカタチに。



↑ 家族があったかになる家(W様邸 2,400万円)



↑ セカンドライフを楽しむ家(F様邸 1.920万円)



↑ ステンドグラスのある家(K様邸 2.600万円)

リノベーション

こだわった部分を素敵にリフォーム。予算に応じ工事
箇所の優先順位をつけメリハリをつけるのがポイント。



←築 120 年の梁や桁を活かした内観。骨組みだけを残し耐震構造に改修。水洗化し、最新の設備が入った古民家はモダンな家に大変身！

↑ 外観は新築そのもの



(K様邸
1,000万円)

↑ 屋根・外壁塗装。

浴室・キッチンなどの設備は最新式、各部屋の内装も新しくなりました。



←和室をワンフロアのLDKにして水廻り設備や内装、サッシや玄関も一新しました。

(K様邸 690万円)